

令和5（2023）年度

発注企業及び受注企業の現況に関する調査 結果

令和 6（2024）年 3 月

（公財）栃木県産業振興センター

- 令和5(2023)年度 発注企業の現況に関する調査 結果 … 1
- 令和5(2023)年度 受注企業の現況に関する調査 結果 … 7

令和5（2023）年度 発注企業 の現況に関する調査 結果

○ 調査目的

県内発注企業の発注方針等を把握することを目的とし、県内企業への個別あつせんや商談会の効率的・効果的な実施につなげる。併せて今後の経営方針等を調査することで、県内発注企業の動向に関する参考資料とする。

○ 調査方法

調査方法 FAXにより調査票を配布・回収
 調査期間 令和6(2024)年1月29日～令和6(2024)年2月20日

○ 調査対象企業 及び 回答状況

県内に本社又は工場がある発注企業

対象企業	送信エラー	⇒	調査企業	回答数	回答率
216	14		202	68	33.7%

回答企業の業種別内訳

業種	回答数	割合
1 食料品製造業	4	5.9%
2 繊維工業	1	1.5%
3 木材木製品製造業	1	1.5%
4 プラスチック製品製造業	5	7.4%
5 ゴム製品製造業	1	1.5%
6 鉄鋼業	0	0.0%
7 非鉄金属製造業	1	1.5%
8 金属製品製造業	10	14.7%
9 電気機械器具製造業	5	7.4%
10 輸送用機械器具製造業	6	8.8%
11 はん用機械器具製造業	4	5.9%
12 生産用機械器具製造業	9	13.2%
13 業務用機械器具製造業	10	14.7%
14 情報通信機械器具製造業	0	0.0%
15 電子部品・デバイス・電子回路製造業	2	2.9%
16 その他	9	13.2%
	68	100.0%

1. 経営の状況

(1) 現在の経営状況

県内に本社又は工場がある各発注企業の現在の経営状況に係る設問に対しては、「普通」との回答が44.8%と最も多く、次いで「やや悪い」が23.9%、「やや良い」が17.9%の順となっている。

	良 い		やや良い		普 通		やや悪い		悪 い		計
食料品	0	0.0%	1	33.3%	1	33.3%	1	33.3%	0	0.0%	3
繊維	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1
木材	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1
プラスチック	1	20.0%	1	20.0%	1	20.0%	2	40.0%	0	0.0%	5
ゴム製品	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1
鉄鋼業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
非鉄金属	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1
金属製品	2	20.0%	1	10.0%	6	60.0%	1	10.0%	0	0.0%	10
電気機械	0	0.0%	0	0.0%	2	40.0%	2	40.0%	1	20.0%	5
輸送用機械	0	0.0%	0	0.0%	2	33.3%	4	66.7%	0	0.0%	6
はん用機械	0	0.0%	2	0.0%	2	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4
生産用機械	2	22.2%	2	22.2%	4	44.4%	1	11.1%	0	0.0%	9
業務用機械	0	0.0%	4	40.0%	4	40.0%	2	20.0%	0	0.0%	10
情報通信機械	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
電子部品	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	2
その他	1	11.1%	0	0.0%	5	55.6%	3	33.3%	0	0.0%	9
計	8	11.9%	12	17.9%	30	44.8%	16	23.9%	1	1.5%	67

無回答 1

(2) 今後の経営状況予測

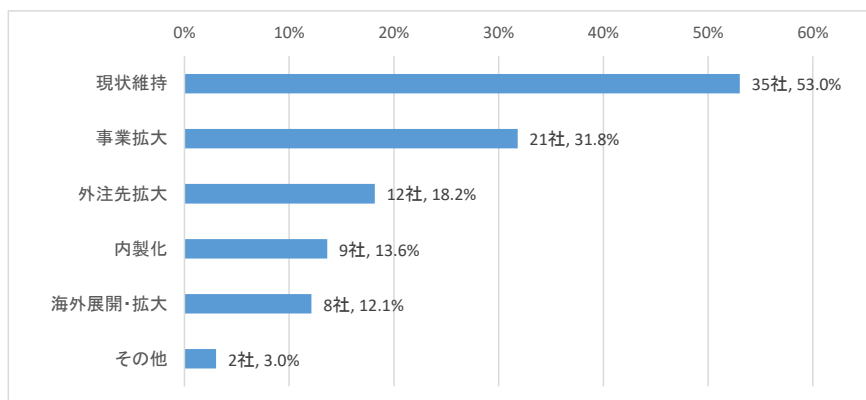
今後の経営状況の見通しに係る設問に対しては、「変わらない」との回答が58.2%と最も多く、次いで「やや良くなる」が20.9%、「やや悪くなる」が17.9%の順となっている。

	良くなる		やや良くなる		変わらない		やや悪くなる		悪くなる		計
食料品	0	0.0%	1	33.3%	1	33.3%	1	33.3%	0	0.0%	3
繊維	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1
木材	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1
プラスチック	0	0.0%	1	20.0%	3	60.0%	1	20.0%	0	0.0%	5
ゴム製品	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1
鉄鋼業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
非鉄金属	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1
金属製品	1	10.0%	0	0.0%	8	80.0%	1	10.0%	0	0.0%	10
電気機械	0	0.0%	1	20.0%	1	20.0%	3	60.0%	0	0.0%	5
輸送用機械	0	0.0%	2	33.3%	4	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	6
はん用機械	0	0.0%	0	0.0%	4	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4
生産用機械	0	0.0%	4	44.4%	4	44.4%	1	11.1%	0	0.0%	9
業務用機械	0	0.0%	4	40.0%	5	50.0%	1	10.0%	0	0.0%	10
情報通信機械	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
電子部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	2
その他	0	0.0%	0	0.0%	7	77.8%	2	22.2%	0	0.0%	9
計	2	3.0%	14	20.9%	39	58.2%	12	17.9%	0	0.0%	67

無回答 1

(3) 今後の経営方針（複数回答可）

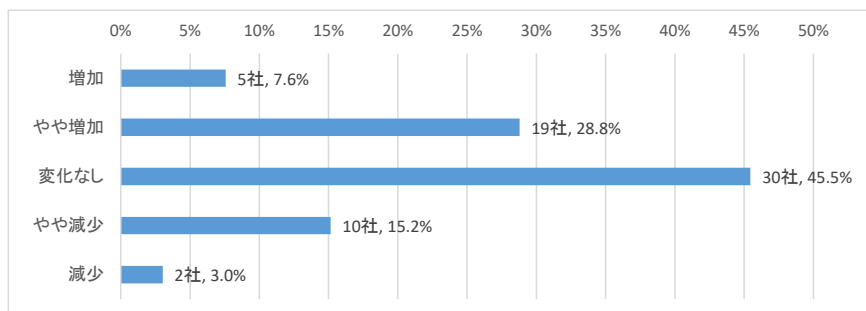
今後の経営方針に係る設問については、「現状維持」との回答が53.0%と最も多く、次いで「事業拡大」が31.8%、「外注先拡大」が18.2%の順となっている。



2. 外注の状況

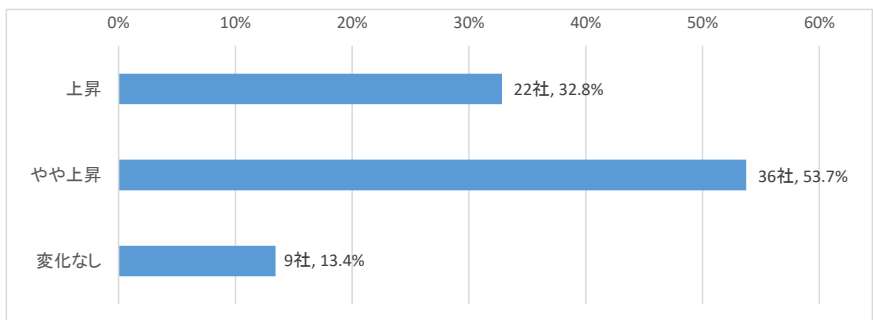
(1) 外注量

前年と比較した外注量の増減については、「変化なし」との回答が45.5%と最も多く、次いで「やや増加」が28.8%、「やや減少」が15.2%の順となっている。



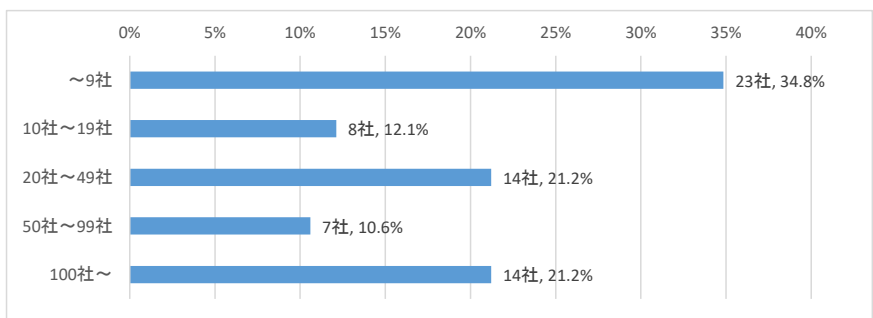
(2) 外注単価

前年と比較した外注単価の状況については、「やや上昇」との回答が53.7%と最も多く、次いで「上昇」が32.8%となっている。



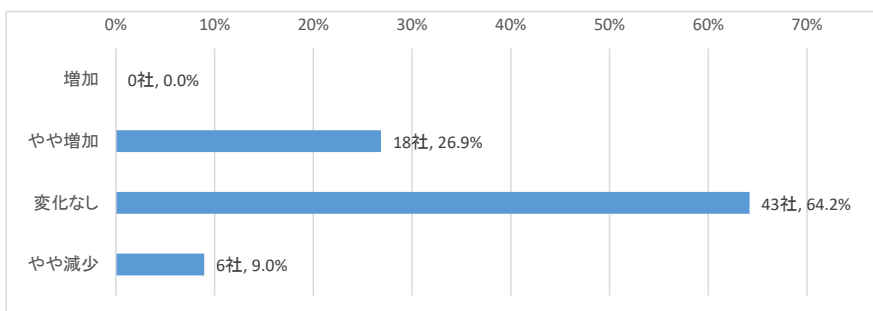
(3) 外注先企業数

外注先企業数については、「～9社」との回答が34.8%と最も多く、次いで「20社～49社」「100社～」が同率で21.2%となっている。



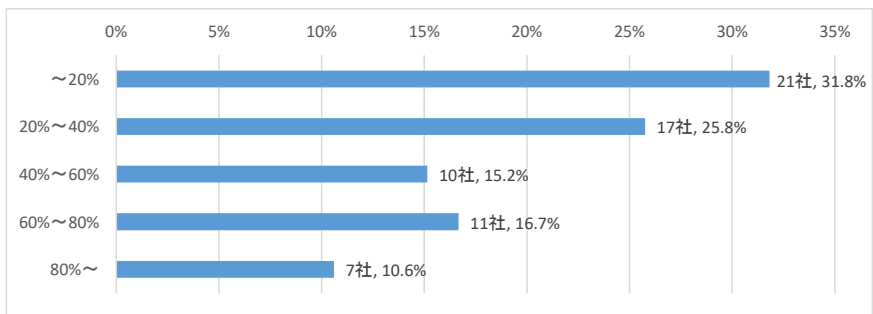
(4) 外注先企業数増減

前年と比較した外注先企業数の増減については、「変化なし」との回答が64.2%と最も多く、次いで「やや増加」が26.9%となっている。



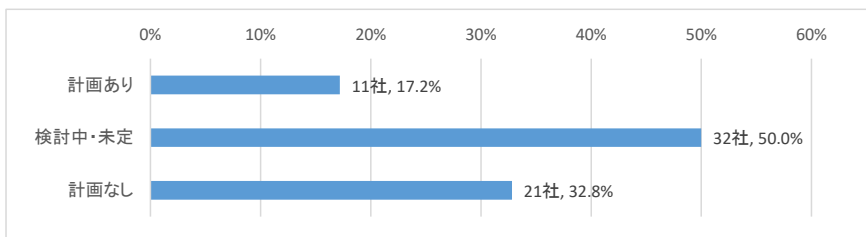
(5) 県内の外注先への割合

県内企業に対する外注の割合については、「～20%」との回答が31.8%と最も多く、次いで「20%～40%」が25.8%となっている。



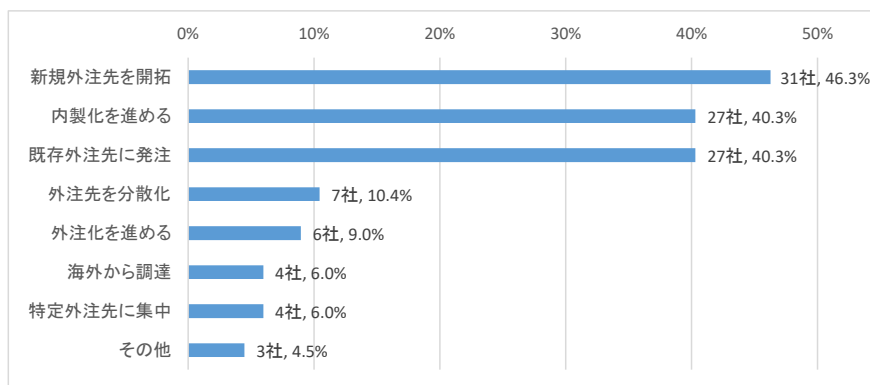
(6) 増産の計画

今後の増産計画の有無については、「検討中・未定」との回答が50.0%と最も多く、次いで「計画なし」との回答が32.8%、「計画あり」が17.2%であった。



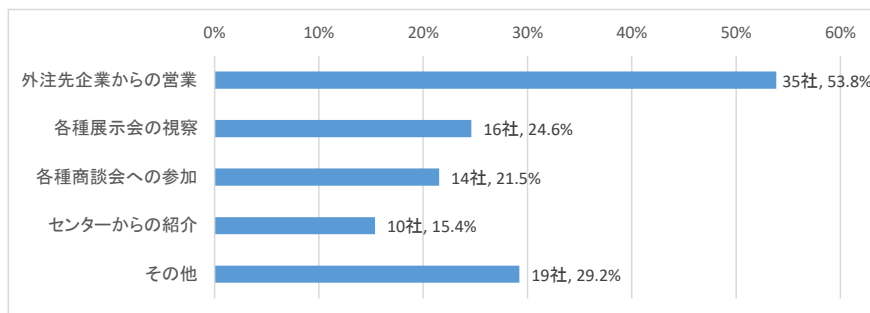
(7) 今後の外注方針（複数回答可）

今後の外注に係る方針については、「新規外注先を開拓」との回答が46.3%と最も多く、次いで「内製化を進める」「既存外注先に発注」が同率で40.3%となっている。



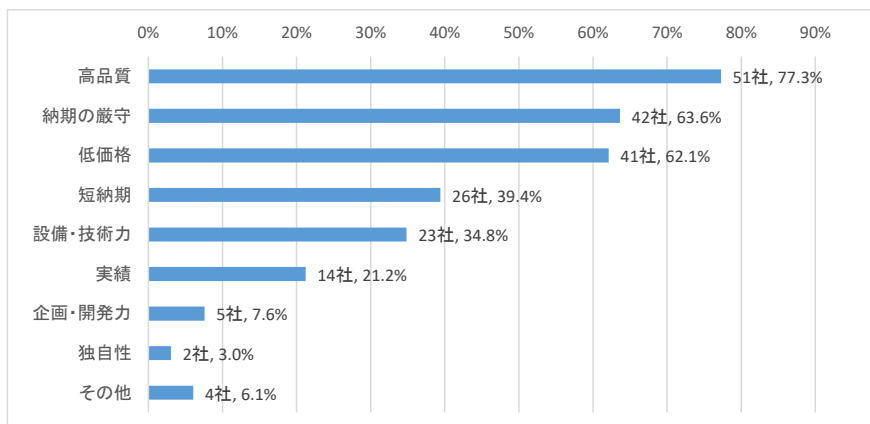
(8) 新規外注先の開拓方法（複数回答可）

新規外注先の開拓方法については、「外注先企業からの営業」との回答が53.8%と最も多く、次いで「各種展示会の視察」が24.6%、「各種商談会への参加」が21.5%の順となっている。



(9) 外注先企業に求めるもの（複数回答可）

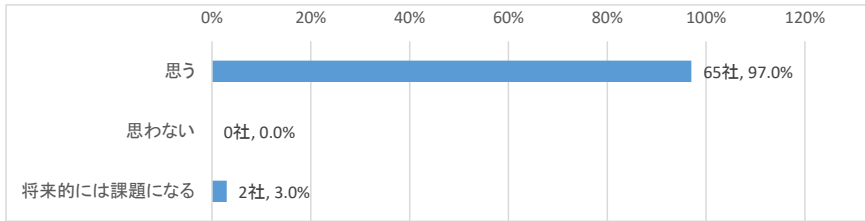
外注先企業に対し求めるものについては、「高品質」との回答が77.3%と最も多く、次いで「納期の厳守」が63.6%、「低価格」が62.1%と続いた。



4. 人材確保について

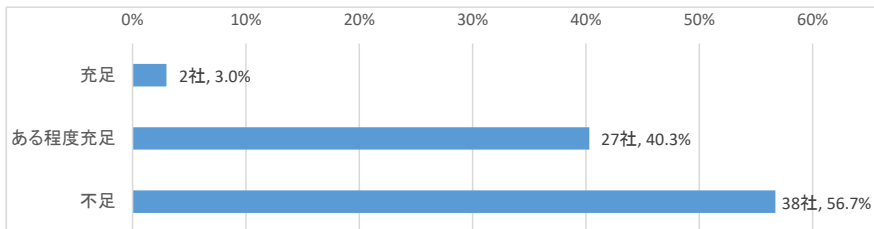
(1) 「人材確保」が経営課題と思うかについて

「人材確保」が経営課題と思うかについて、「思う」が97.0%と最も多く、「将来的には課題になる」が3.0%であった。



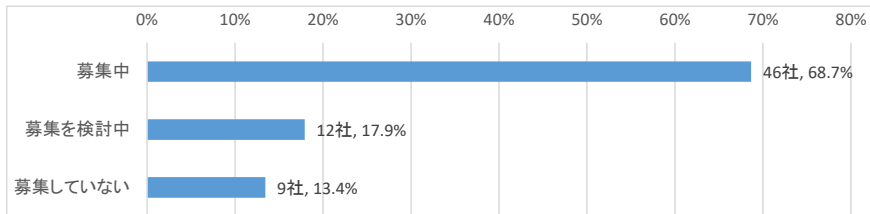
(2) 現在の人材の充足感について

現在の人材の充足感について、「不足」が56.7%と最も多く、「ある程度充足」が40.3%であった。



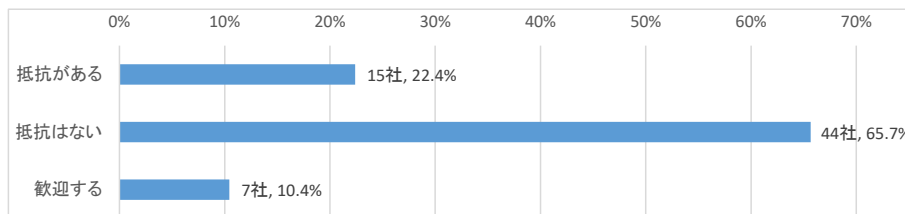
(3) キャリア採用、中途採用の募集について

キャリア採用、中途採用の募集について、「募集中」が68.7%、「募集を検討中」が17.9%であった。



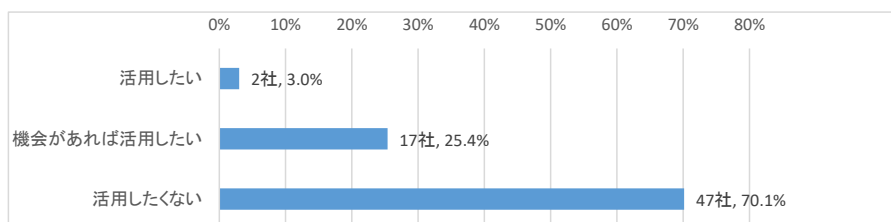
(4) 外部（社外）人材の活用に対する抵抗感について

外部（社外）人材の活用に対する抵抗感について、「抵抗はない」が65.7%で最も多く、「抵抗がある」が22.4%であった。



(5) 「副業」「兼業」人材の活用について

「副業」「兼業」人材の活用について、「活用したくない」が70.1%、「機会があれば活用したい」が25.4%であった。



令和5（2023）年度 受注企業 の現況に関する調査 結果

○ 調査目的

県内受注企業の「受注方針等を把握すること」及び「設備導入状況等の最新情報を確認しあっせんシステムのデータを整備する」とともに、県内企業への個別あっせんや商談会の効率的・効果的な実施につなげる。併せて今後の経営方針等を調査することで、県内受注企業の動向に関する参考資料とする。

○ 調査方法

調査方法 FAXにより、調査票を配布・回収
 調査期間 令和6(2024)年1月29日～令和6(2024)年2月20日

○ 調査対象企業 及び 回答状況

県内に工場がある製造業等の受注企業

対象企業	送信エラー	⇒	調査企業	回答数	回答率
796	47		749	333	44.5%

回答企業の業種別内訳

業 種	回答数	割合
1 食料品製造業	11	3.3%
2 繊維工業	13	3.9%
3 木材木製品製造業	14	4.2%
4 プラスチック製品製造業	35	10.5%
5 ゴム製品製造業	2	0.6%
6 鉄鋼業	0	0.0%
7 非鉄金属製造業	4	1.2%
8 金属製品製造業	98	29.4%
9 電気機械器具製造業	15	4.5%
10 輸送用機械器具製造業	32	9.6%
11 はん用機械器具製造業	11	3.3%
12 生産用機械器具製造業	45	13.5%
13 業務用機械器具製造業	20	6.0%
14 情報通信機械器具製造業	6	1.8%
15 電子部品・デバイス・電子回路製造業	6	1.8%
16 その他	21	6.3%
	333	100.0%

1. 経営の状況

(1) 現在の経営状況

県内の各受注企業の現在の経営状況に係る設問に対しては、「やや悪い」との回答が36.6%と最も多く、次いで「普通」が32.3%、「やや良い」「悪い」が同率で13.9%の順となっている。

	良 い		やや良い		普 通		やや悪い		悪 い		計
食料品	0	0.0%	3	30.0%	3	30.0%	4	40.0%	0	0.0%	10
繊維	0	0.0%	5	38.5%	1	7.7%	5	38.5%	2	15.4%	13
木材	1	7.1%	1	7.1%	7	50.0%	5	35.7%	0	0.0%	14
プラスチック	0	0.0%	8	22.9%	13	37.1%	12	34.3%	2	5.7%	35
ゴム製品	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	2
鉄鋼業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
非鉄金属	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	2	50.0%	1	25.0%	4
金属製品	4	4.1%	8	8.2%	30	30.9%	36	37.1%	19	19.6%	97
電気機械	1	6.7%	2	13.3%	8	53.3%	4	26.7%	0	0.0%	15
輸送用機械	1	3.1%	3	9.4%	15	46.9%	10	31.3%	3	9.4%	32
はん用機械	0	0.0%	1	9.1%	3	27.3%	6	54.5%	1	9.1%	11
生産用機械	2	4.4%	6	13.3%	11	24.4%	20	44.4%	6	13.3%	45
業務用機械	0	0.0%	2	10.0%	8	40.0%	4	20.0%	6	30.0%	20
情報通信機械	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	3	50.0%	2	33.3%	6
電子部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	83.3%	1	16.7%	6
その他	1	4.8%	6	28.6%	7	33.3%	5	23.8%	2	9.5%	21
計	11	3.3%	46	13.9%	107	32.3%	121	36.6%	46	13.9%	331

無回答 2

(2) 今後の経営状況予測

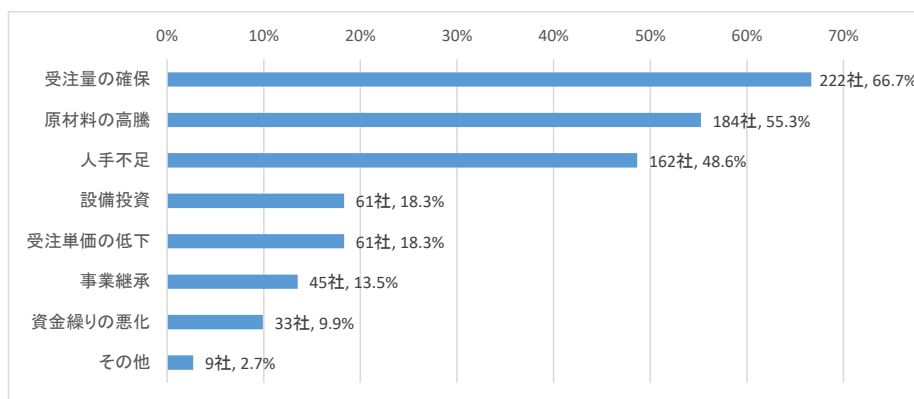
今後の経営状況の見通しに係る設問に対しては、「変わらない」との回答が40.7%と最も多く、次いで「やや良くなる」が27.4%、「やや悪くなる」が21.3%の順となっている。

	良くなる		やや良くなる		変わらない		やや悪くなる		悪くなる		計
食料品	0	0.0%	4	40.0%	4	40.0%	2	20.0%	0	0.0%	10
繊維	0	0.0%	5	38.5%	4	30.8%	2	15.4%	2	15.4%	13
木材	0	0.0%	2	14.3%	7	50.0%	4	28.6%	1	7.1%	14
プラスチック	0	0.0%	5	14.3%	18	51.4%	9	25.7%	3	8.6%	35
ゴム製品	1	50.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	2
鉄鋼業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
非鉄金属	0	0.0%	1	25.0%	1	25.0%	1	25.0%	1	25.0%	4
金属製品	2	2.1%	28	29.2%	38	39.6%	17	17.7%	11	11.5%	96
電気機械	0	0.0%	7	46.7%	6	40.0%	2	13.3%	0	0.0%	15
輸送用機械	2	6.3%	8	25.0%	15	46.9%	7	21.9%	0	0.0%	32
はん用機械	0	0.0%	3	27.3%	7	63.6%	1	9.1%	0	0.0%	11
生産用機械	2	4.4%	14	31.1%	14	31.1%	11	24.4%	4	8.9%	45
業務用機械	0	0.0%	3	15.0%	9	45.0%	6	30.0%	2	10.0%	20
情報通信機械	0	0.0%	3	60.0%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	5
電子部品	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	3	50.0%	2	33.3%	6
その他	0	0.0%	6	28.6%	8	38.1%	5	23.8%	2	9.5%	21
計	7	2.1%	90	27.4%	134	40.7%	70	21.3%	28	8.5%	329

無回答 4

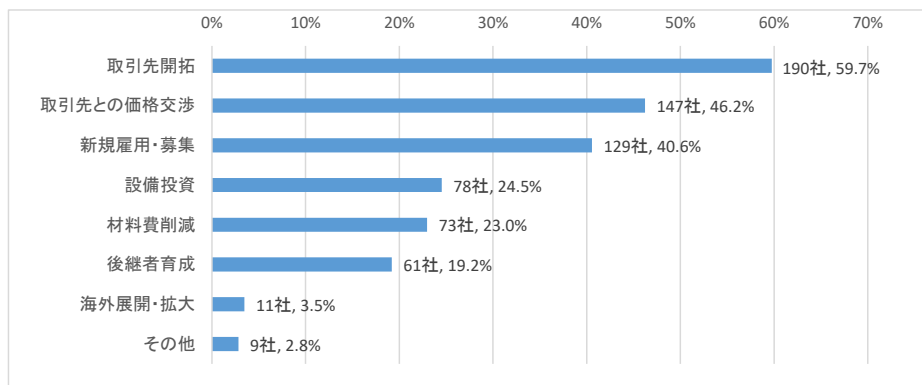
(3) 経営上の課題・問題点（複数回答可）

課題・問題点に係る設問については、「受注量の確保」が66.7%と最も多く、次いで「原材料の高騰」55.3%、「人手不足」48.6%の順となっている。



(4) 今後の経営方針（複数回答可）

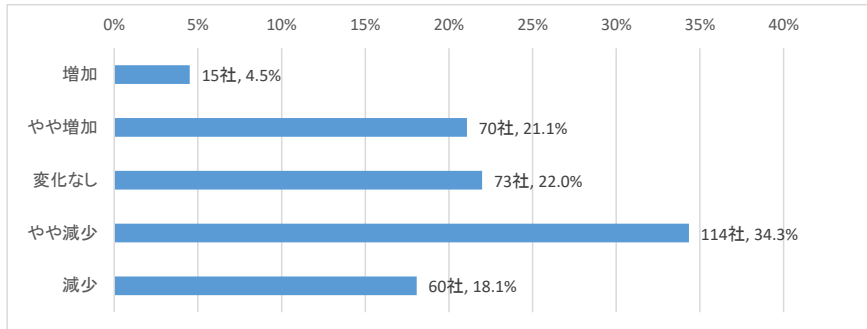
今後の経営方針としては、「取引先開拓」との回答が59.7%と最も多く、次いで「取引先との価格交渉」が46.2%、「新規雇用・募集」が40.6%と続いた。



2. 取引先からの受注状況

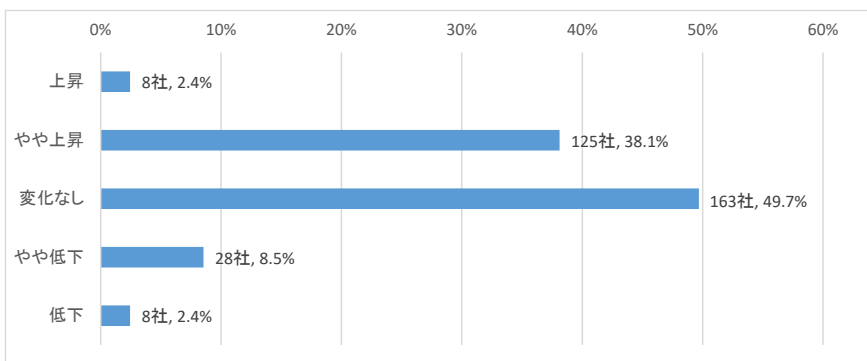
(1) 受注量の増減

前年と比較した受注量の増減については、「やや減少」との回答が34.3%と最も多く、次いで「変化なし」が22.0%、「やや増加」が21.1%の順となっている。



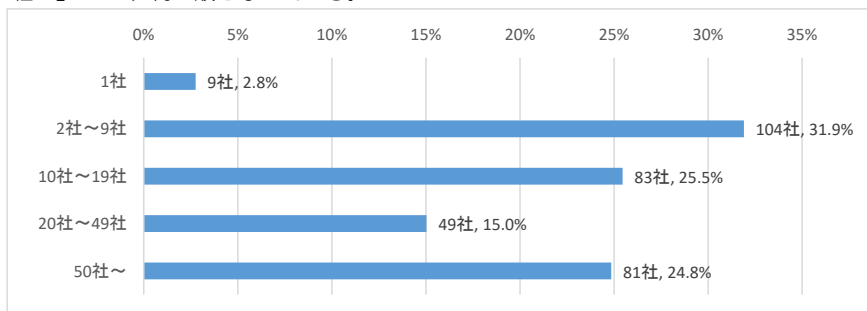
(2) 受注単価の動向

前年と比較した受注単価の状況については、「変化なし」との回答が49.7%と最も多く、次いで「やや上昇」が38.1%、「やや低下」が8.5%の順となっている。



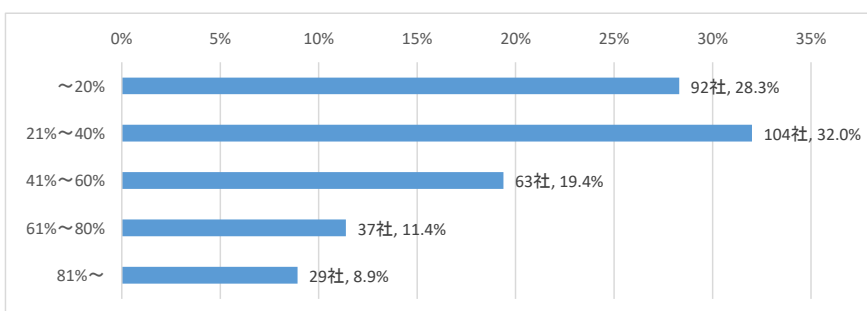
(3) 取引企業数

取引企業数については、「2社～9社」との回答が31.9%と最も多く、次いで「10社～19社」が25.5%、「50社～」が24.8%の順となっている。



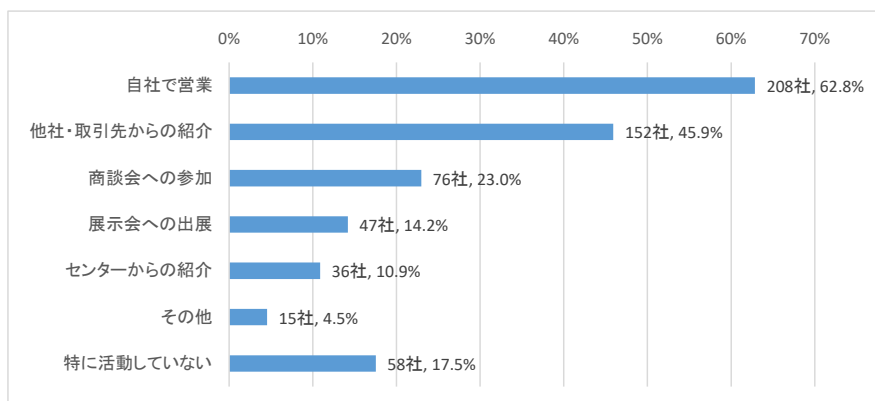
(4) 最大取引先からの受注割合

最大の取引先からの受注割合については、「21%～40%」との回答が32.0%と最も多く、次いで「～20%」が28.3%、「41%～60%」が19.4%となった。



(5) 新規受注のための活動（複数回答可）

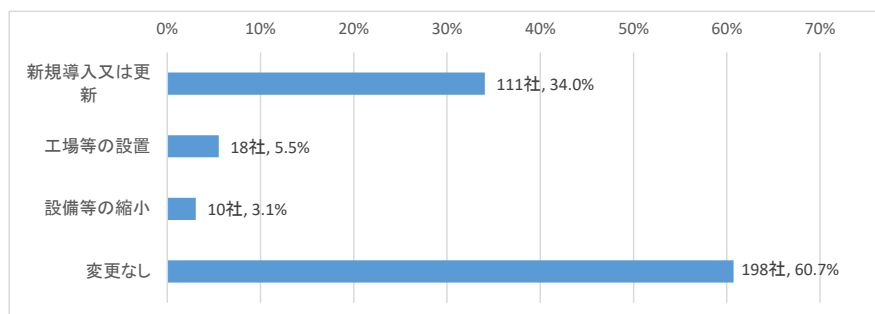
新規受注確保に向けた営業活動等については、「自社で営業」との回答が62.8%と最も多く、次いで「他社・取引先からの紹介」45.9%、「商談会への参加」23.0%の順となっている。



3. 生産設備、検査機器等の導入状況

過去1年間における導入・更新等（複数回答可）

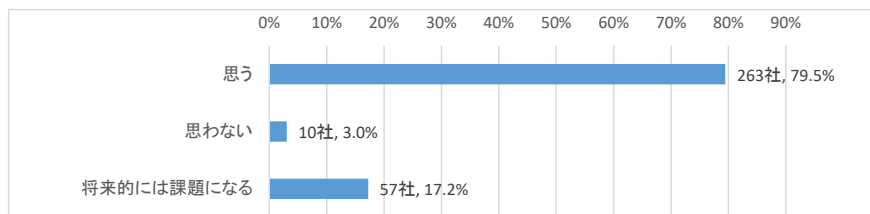
過去1年間における生産設備、検査設備等の導入状況については、「変更なし」との回答が60.7%と最も多く、「新規導入又は更新」が34.0%であった。



4. 人材確保について

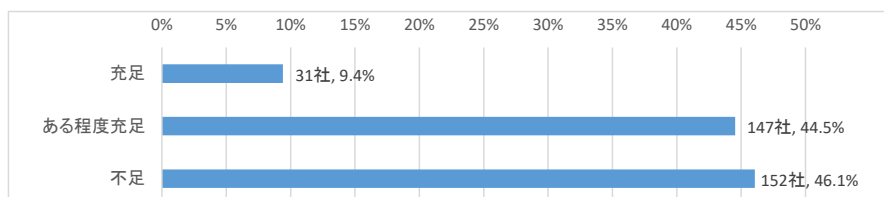
(1) 「人材確保」が経営課題と思うかについて

「人材確保」が大きな経営課題だと、「思う」が79.5%と最も多く、「将来的には課題になる」が17.2%であった。



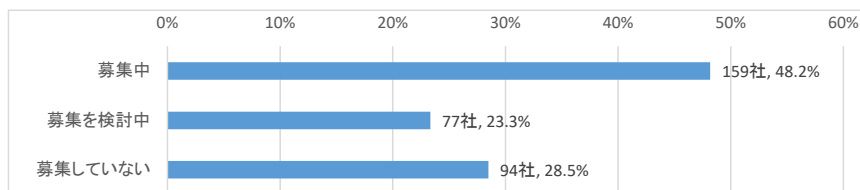
(2) 現在の人材の充足感について

現在の人材の充足感について、「不足」が46.1%と最も多く、「ある程度充足」が44.5%であった。



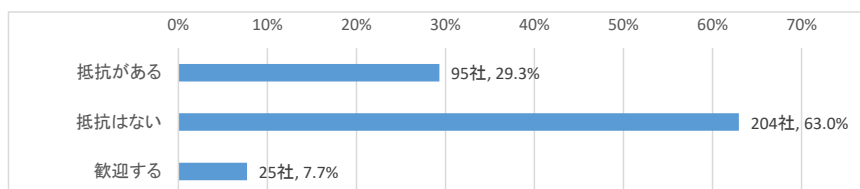
(3) キャリア採用、中途採用の募集について

キャリア採用、中途採用の募集について、「募集中」が48.2%、「募集していない」が28.5%であった。



(4) 外部（社外）人材の活用に対する抵抗感について

外部（社外）人材の活用に対する抵抗感について、「抵抗はない」が63.0%で最も多く、「抵抗がある」が29.3%であった。



(5) 「副業」「兼業」人材の活用について

「副業」「兼業」人材の活用について、「活用したくない」が52.6%、「機会があれば活用したい」が43.1%であった。

